

# 申立書

平成 年 月 日

当別町長 泉亭 俊彦 様

申請者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、  
自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

## 記

1. 家屋の表示

所在地 \_\_\_\_\_

家屋番号 \_\_\_\_\_

2. 入居予定年月日 \_\_\_\_\_ 平成 年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法等

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

4. 入居が登記の後になる理由

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税  
額の追徴を受けても異議ありません。